



まごころ便り

令和7年5月14日
荒川区立第七中学校
学校だより 5月号
校長 千葉 貴

5月に入っの所感

荒川区立第七中学校
校長 千葉 貴

風薫る季節となりました。保護者の皆様には日頃より本校の教育活動にご支援とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

年度当初の慌たしさを過ぎ、大型連休も終わり、落ち着いて学習に取り組めることのできる時期を迎えています。また、ノーチャイムでの学校生活ということもあり、閑静な環境の中で日々を送ることができています。

入学式で新入生を迎える2・3年生の立派な態度や新入生を迎える会を盛り上げ、楽しんでいる2・3年生の姿を見て、生徒主体様子を大変頼もしく感じました。

全校朝礼では整列の号令や司会進行も生徒会役員の手で進められ、そのようなことの積み重ねを行いながら良き校風を確実に受け継いでいることを実感しています。

そんな七中生の皆さんがどのようなことを考え、日々生活しているのか知りたいという思いから、放課後、3年1組から順番に全校生徒との校長面談を実施しています。その面談で「七中楽しいですか?」と聞くと、「七中楽しいです」とか「七中で良かったです」という話を聞くととてもうれしく思いますし、「新しいクラスに慣れましたか?」とか「学校で何か困っている事は無いですか?」と聞いても「最初は心配だったけど大丈夫です」とか「先生が親切なので大丈夫です」というような言葉を聞き安心しています。1学期中には3年生の校長面談を終える予定です。2学期以降には2年生から1年生まで生徒全員と校長面談を実施していきます。

また、夏期休業期間中には保護者の方対象の校長面談も実施する予定です。6月下旬ごろに書面にて改めてお知らせいたします。

新学期がスタートしひと月余り、PTA役員の方や父親の会役員の方、尾久地区委員会ならびに多くの地域の方々とお話しをする機会もありました。そのたびに、まごころ七中を応援してくださっている気持ちが言葉の端々から感じられ、大変ありがたいのと同時に身の引き締まる思いです。本校着任3年目として、保護者の皆様や地域の皆様の期待に応えられるよう、教育活動を進めてまいります。

【副校長着任の挨拶】

4月より着任いたしました。荒川区に着任してからは、今年で10年目を迎えました。第七中学校の校訓「まごころ」を大切にしたい学校づくりに尽力していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

副校長 能美 真弓

【中央委員会】

5月8日(金)中央委員会がランチルームで開かれました。いよいよ生徒自治の始まりです。中央委員会は、生徒会の中心となる組織です。生徒会本部役員、各委員会委員長、各学級委員が一同に集まり、生徒による生徒のための会が行われました。委員長が中心となり、時には先生方の助言がありながらも運営している様子が見られました。

本校の自治組織はしっかりしており、この組織を中心に、委員会の取り組みや学級、学年等で起こる学校生活でのさまざまな問題に対し、自治の力で解決を図ろうと努めています。1年生の学級委員は、緊張した面持ちでしたが、上級生が活発に意見を述べている様子から多くのことを学んでいきます。今回は、今年度から始まった KC(キープクリーン)デーの意義を考える場面が見られました。自分たちの学校生活を自分たちでよりよくしていこうという姿勢のあらわれです。



【まごころ学活】

第七中学校の特色の一つとして、「まごころ学活」があります。図書館の隣の部屋が「まごころルーム」として設置されていて、朝の学活を順番に、クラスごとに利用しています。

朝の学級学活の前に、図書委員が中心となり、本の貸し出しを行います。生徒は思い思いの本を数冊積み上げて、読書に集中していました。写真は、2年1組の様子です。2年生らしく、自主的に本を選んでいました。担任の先生が到着する前に、静かに読書始める姿勢が印象的でした。



●お知らせ

- ・荒川区中学校ソフトテニス春季研修大会 第3位 中田・佐竹ペア
- ・荒川区中学校ソフトテニス春季研修大会 第3位 片山・関谷ペア
- ・令和7年度荒川区民大会バスケットボール部 第3位 第七中学校
- ・令和7年度荒川区区民大会優秀選手賞 和田 瑚々菜

2025年5月9日現在